

令和7年度 第3回三重県特定（産業別）最低賃金専門部会議事録 (輸送用機械器具製造業)

- 1 開催日時 令和7年10月8日（水） 13時30分～16時25分
- 2 開催場所 津市島崎町327-2 津第二地方合同庁舎 地下共用会議室
- 3 出席委員

公益代表	前田 茂樹	松下奈美子	
労働者代表	奥中 雄二	樺 勇作	宮端 整吾
使用者代表	栗須百合香	松井 寿人	山本 正仁

- 4 議題
 - (1) 金額検討
 - (2) その他

- 5 開会
(室長補佐)

只今から令和7年度第3回三重県輸送用機械器具製造業最低賃金専門部会を開催させて頂きます。

本日の委員の出席状況でございますが、公益代表委員の恒岡委員から欠席の御連絡をいただいております。

従いまして、この部会は、最低賃金審議会令第6条第6項の定足数を満たし、有効に成立しておりますことを、御報告させていただきます。

これより議事に入りますが、議事進行につきまして部会長よろしくお願ひいたします。
- 6 議事
(1) 金額検討
(部会長)

委員の皆様には、大変お忙しい中を本日もお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

本専門部会ですが、公労使の三者が揃い審議する部分は公開とし、労・使分かれていただいて個別に検討する部分は、運営規程第7条但し書きに該当することから非公

開といたします。

前回労使分かれて個別検討いただいた結果を確認したいと思います。

まず、労働者代表委員からの結果報告は、次のとおりでございました。

まず、本日の御審議に感謝をいたします。輸送用機械器具製造業は日本の経済と雇用を支える基幹産業である。本件、特定（産業別）最低賃金の必要性について使用者代表委員と認識を共有させていただきました。今回は一回金額提示を致しました。我々輸送用機械器具製造業の産業継続のため引き続き真摯な議論をよろしくお願ひしたいというものでございました。

次に、使用者代表委員からの結果報告は、次のとおりでございました。

当方も本件特定（産業別）最低賃金の必要性については、労働者代表委員と同じ認識を持っている。金額提示につきましては、次回行う。歩み寄りについてじっくり検討をしたい。引き続きよろしくお願ひする。というものでした。

本日は、第3回目の専門部会になります。金額審議ができるだけ進めていただいて、是非ともこの専門部会における結論を出していきたいと思っております。

私ども公益の方も結論に導けるよう努力いたしますが、労・使の皆様もそれぞれ御努力いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

なおこの後もう一回、16日に予備日を確保していただいておりますが、その日は予備日と考えておりますので、できれば何とか本日この回で終わる形にしていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

事務局から資料説明があるということですので、事務局お願ひします。

(室長)

はい。第1回合同専門部会と第2回専門部会でそれぞれ資料配付させていただき、説明させていただいたところです。情報解禁日の兼ね合いで本日説明させていただく資料がございます。

御手元の資料を御覧ください。三重労働局職業安定部職業安定課が発表した「三重県の一般職業紹介状況令和7年8月内容」でございます。

有効求人倍率（季節調整値）は1.14倍で、前月を0.02ポイント下回った。全国の有効求人倍率は1.20倍、三重の順位は全国31位でございます。県内の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人の動きには足踏みがみられ、改善の動きに弱さが見られるところでございます。詳細は御時間のある時に御覧いただければ幸いでございます。以上でございます。

(部会長)

ありがとうございました。

今の説明に御質問御意見等ございませんでしょうか。

はい、それでは労・使それぞれに分かれていただき、個別検討をお願いしたいと思いますが、その前に御意見、事務局への質問等、全体の場でお話になりたいことがございましたら、この場でお願いします。

よろしいでしょうか。

それでは、一旦、休会といたします。

— 労使各控室へ —

— 全体会議場へ集合 —

(部会長)

皆様お集まりいただきましたので、再開をいたします。

本日も、労使それぞれの皆様から御意見を伺わせていただきました。

それでは、まず、使用者代表委員から、個別検討結果の報告をお願いいたします。

(山本委員)

色々ありがとうございました。

金額を聞かせていただいて、歩み寄っていただいたこと感謝をしています。我々も金額提示し、何とかまとめて良い方向でという話をしたかったのですが、もう少し御時間をいただきたいという思いがございまして。もちろん、しっかりと議論をして、次回予備日になりますけれども、お越しいただくことになりますが、是非良い形で話を進めていきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

(部会長)

ありがとうございます。続いて、労働者代表委員から個別検討結果の報告をお願いします。

(宮端委員)

改めましてありがとうございました。

いろんな議論をさせていただいて、勿論、使側がお伝えいただいていることは重々理解をしているものの、労働者として特質の意味合いというのは、改めてお伝えさせていただき、本日2回金額提示して、最大の歩み寄りをさせていただいたと今の時点で思っております。

ただ、もう一度持ち帰って検討をいただくということでいくと、我々も少し議論をしながら次回に向けて進めていきたいなというふうに思っております。そこで産業の魅力ですか、人材確保、他県近隣への流出を防止していかなければ、三重県内の産業全体が伸びない、上がっていないということについて、改めて労使の認識は一致していると思っておりますので、改めて予備日にはなりますが、議論の方をお願いしたいなと思っております。本日はありがとうございました。

(2) その他

(部会長)

ありがとうございます。

本日も、労使に分かれて真摯に金額検討をお願いいたしました。

まだ、双方に差があるということで、意見がまとまりませんでしたので、
本日のところは終了とさせていただきます。

次回は予備日 10月 16 日木曜日 13時30分からになりますので、更に労
使双方一層の歩み寄り御検討をお願いします。会場は、地下共用会議室で
す。御参考の程よろしくお願ひいたします。

それでは、本日はこれにて終了させていただきます。

どうもありがとうございました。

(皆)

ありがとうございました

以上